

2011

8月

Nara Prefectural News Letter / 2011

# 県民だより

# 奈良

な  
ら



県政HOTニュース / 2P

- ・地域活性化の起爆剤となるか!?
- ・第6回 ふるさとカフェ
- ・知事と県民のつどい

万葉集を訪ねて / 8P

千鳥鳴く佐保

とっておきの奈良 / 9P

五條市近内 地区

新連載 奈良伝承 / 10P

高山茶釜

一子相伝の技を継承する

## 断らない 救急医療を 目指して

特集 / 4P



奈良が  
好きになる  
広報誌



県庁で行われている定例記者会見などから、知事の発言や方針を紹介。県政の新たな動きをお伝えします。

お知らせ

ホームページ「こちら知事室です」に、定例記者会見の様子や「あらい日誌」を掲載しています。ぜひご覧ください!

あらい日誌 検索

# 地域活性化の起爆剤となるか!?

6月13日、県庁において、県と日本マイクロソフト株式会社との間で、「地域活性化協働プログラム」に関する覚書が締結されました。



覚書を締結した荒井正吾奈良県知事と日本マイクロソフト株式会社 代表執行役社長の樋口泰行さん

県内のNPO法人やシニア世代、県・市町村職員、教職員・高校生、医療機関関係者などに対し、ICT(情報通信技術)スキルを習得する研修やICTを活用できる人材を育成する講座などを実施します。

荒井知事は「それぞれの分野で、ICTを周りに広めていけるようなリーダーが一人でも育つことが、大きな目標」と期待を込めていました。

世界最大のコンピュータ・ソフトウェア会社であるマイクロソフト。その子会社である日本マイクロソフト株式会社から講師の派遣や教材の提供などを受けて、奈良県のさらなる地域活性化を目指します。覚書に基づき、来年3月末までの間、両者が協働して、

県情報システム課 ☎0742-27-2052 FAX0742-23-4196

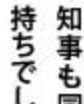


## 第6回ふるさとカフェ

奈良にゆかりのある著名人・有識者を招いて、荒井知事とともに、奈良への思いなどを語っていただく「ふるさとカフェ」。6回目となる今回は、上記の覚書締結の後、樋口さんをゲストにお招きして開催しました。抽選で選ばれた約30人の県民の方は、興味深い話に耳を傾けていました。ここでは、その一部をお伝えします。



「小さい頃は本当に内気で、人前では何もしやべれませんでした。また社長になると、長期的なビジョンを持った取り組みをしつつ、短期的な結果も見せないといけないのが大変ですね。知事も同じ悩みをお持ちでしょうが(笑)」



「今回の地域活性化協働プログラムによつて、ICTが地域に浸透し、情報や物が適時適切に届く社会になれば、行政サービスがもつと充実すると考えています」



「今やインターネットを通じて世界中の人たちがつながり、世界中の叡智が一瞬に引き出せます。そのようなICTを有効活用できるスキルを身に付けることは、豊かで利便性の高い社会を実現するために、重要だと



コーディネーターの都築さんとともに、奈良の話で盛り上がる3人



「今回は最先端技術の話など、貴重なお話を聞いて興味深かったです」



「本当に素晴らしいこの奈良に育つて、自分自身の誇りに思っています。今後

も奈良のためにできることがあれば協力したいと思っています」



日本マイクロソフト株式会社  
代表執行役社長  
樋口泰行さん

小学校から高校まで奈良で過ごす。県立奈良高等学校、大阪大学工学部を卒業し、松下電器産業株式会社に入社。MBA留学で渡米し、平成3年にハーバード大学経営大学院卒業。その後、アップルコンピュータ株式会社などに入社し、平成17年には株式会社ダイエーの代表取締役社長兼COO(最高執行責任者)に就任。ダイエー再建への筋道を付けた後、現職へ。日本に貢献できる会社を目指して、社会貢献活動にも力を入れる。

# 平成23年度第1回知事と県民のつどい ～起業へのチャレンジについて～

7月3日、平成23年度第1回「知事と県民のつどい」を田原本青垣生涯学習センターで開催しました。今回は、県政の重要課題の一つである地域産業の支援・創出について、知事・担当部長と若手起業家6人の方が「起業へのチャレンジについて」をテーマに意見交換をしました。

若手起業家からは、販路開拓などへの県からの支援や起業家たちの交流の場づくりへのご意見、起業するにあたっての苦労話などがありました。

それぞれのご意見に対し知事と担当部長が、県の支援制度の内容、県が応援するにあたっては公正さの担保を前提とした上で、ブランド化への応援やイベント時の出店場の提供、情報交換の場づくりや情報発信などについて検討することを回答しました。



あいさつする荒井知事



熱心に耳を傾ける参加者の皆さん

## 今後の開催について

**第2回** ▶「若手農業従事者の望むことについて」をテーマに実施予定

期 8月7日(日) 14時～16時

所 五條市立中央公民館 大会議室

意見交換者・傍聴者については募集終了

**第3回** ▶「子育て女性の就労について」をテーマに実施予定

期 9月17日(土) 13時～15時

所 広陵町ふるさと会館グリーンパレス 大ホール

8月26日(金)まで意見交換者・傍聴者募集

詳しくは、14ページの情報ファイルのコーナーまで

## 意見交換者の皆さん



加瀬部 真奈美さん

エステティックサロン  
「Fairy フェアリー」  
経営



辰巳 喜代次さん

燃料販売店  
「株式会社タツミ」  
専務取締役



喜多 友幸さん

ミックスジュース  
専門店「narastarmix  
ナラストミックス」経営



木戸 博樹さん

プロの演奏者、  
アーティスト  
派遣事務所  
「音楽屋COZY」経営



大塚 好美さん

LED照明器具の  
企画・製造及び販売等  
「株式会社イモータルワークス」  
経営



堂土 健一さん

だんご専門店  
「～DOUYA～堂屋」  
経営

## 断らない救急医療を目指して

県民の皆さんの大切な命を守る「救急医療」。今回の特集では、断らない救急医療を目指す県の取り組みについて紹介します。

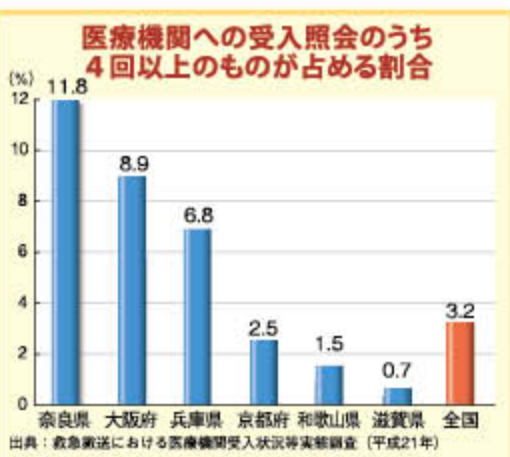


救急車内における応急手当の様子(別紙)

### 奈良県の救急医療の現状

県民の誰もがいつでもどこでも十分な救急医療を受けられることは、安心できる暮らしのために欠かすことができません。

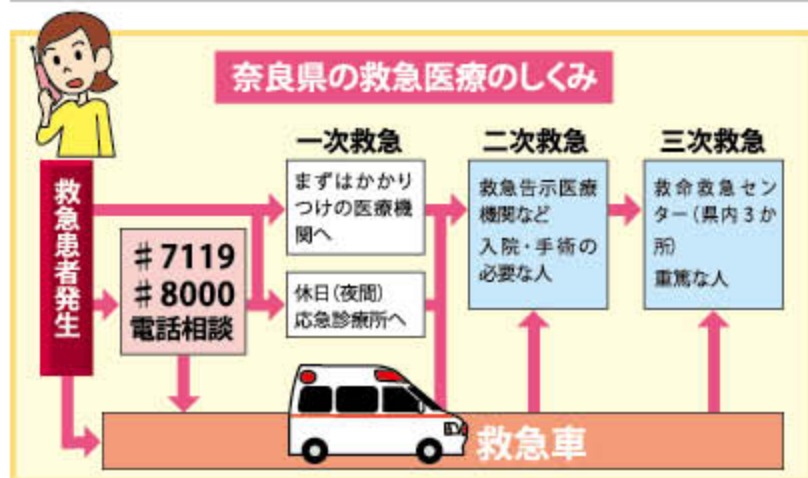
奈良県では、数年前、重症患者が県内の医療機関で受け入れられず、搬送先の病院で死亡するという痛ましい事案がおきました。また、救急車から医療機関に受入照会を行った件数のうち、11.8%が4回以上の照会を行っ



ており、その割合は全国最下位となっています(平成21年総務省消防庁、厚生労働省による実態調査より)。

県民アンケート調査(平成23年度集計速報)によると「急病時に診てもらえる医療機関があること」は、重要だと思ふ項目の第1位で、救急医療の充実には多くの方が重要だと考えていることがわかりました。特に重症疾患については「断らない救急医療体制」の整備は喫緊の課題といえます。

### 奈良県の救急医療のしくみ



また、軽症者が二次・三次の医療機関に集中し、重症患者の治療に支障をきたしています。特に小児救急の二次医療機関で顕著になっています。かかりつけ医を日頃から持つことも大切です。



奈良市消防局南消防署  
救急救命士の上田慎一さんにお話を聞きました。

子どもさんの場合は#8000、一般的な事故や急病の時は#7119の救急電話相談がありますので、ご利用ください。ただし、必要な時はすぐに救急車を呼んでください。通報する時は落ちついて、住所や場所、傷病者の正確な情報を伝えてください。

また、消防署では、応急手当の講習会をしています。出張講習や季節に応じた熱射病などの講習会も開催していますので、ぜひご利用ください。

現場では救急救命士のできることに限りがあり、もどかしい思いをする時もありますが、「来てもらえて安心した」と言われることが励みになっています。



### 県の主な取り組み

- 電話相談窓口の開設と拡充
- 救急搬送ルールの策定と運用の開始
- 広域災害・救急医療情報システムの運用
- 医師・看護師の確保

## 救急搬送ルールとは？

受入先の医療機関がなかなか決まらないうこと等により、救急患者の搬送にかかる時間が年々増加しています。こうした状況を改善するため、平成23年1月に「傷病者の搬送・受入れの実施に関する基準（救急搬送ルール）」を策定し、1月31日から運用を開始しました。その概要は次のとおりです。

◆県は、毎日各医療機関から脳卒中や心筋梗塞などの重症疾患ごとの受入情報を収集し、消防機関に情報提供します。



◆救急隊は、あらかじめ定められた基準により、搬送先医療機関を選定するとともに、傷病者の状況について定められた伝達事項を医療機関に伝えます。

これらのことにより、治療を開始するまでの時間短縮に努めます。

県政テレビ番組「奈良！そこが知りたい」8月は救急医療について放送します！詳しくは19ページまで。



## 救急車が迷ったら、電話相談窓口で確認しよう！

平成22年度には、県救急安心センター（#7119）に1日あたり約47件、小児救急医療電話相談（#8000）に1日あたり約45件の相談が寄せられました。いずれの電話相談でも、すぐ医療機関に行く必要があるケースは約20%程度でした。電話相談窓口の開設により、適正な受診を促すとともに、不安解消や緊急でない受診を控える効果が出ていることがわかります。

## 相談件数に対する回答内容別の割合

# 8000

(小児救急医療電話相談)

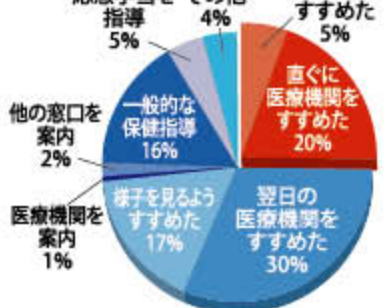
119番をすすめた1%



# 7119

(県救急安心センター)

119番をすすめた5%



## 今後の取り組み

● 休日夜間応急診療所の整備支援  
市町村等との協議を進めます。

● 北和地域と中南地域の高度医療拠点病院を整備  
県では、県内2か所に高度医療拠点病院を設置し、重症疾患を断らない救急医療体制の整備を進めています。

北和地域については、県立奈良病院を、救急医療やがん治療を中心に、先進的、専門的な医療を提供する病院として、移転整備します。

一方、中南地域については、県立医科大学附属病院の整備を進めます（仮称）中央手術棟の整備など。

● 南和地域の医療提供体制の充実

南和の医療等に関する協議会において「南和の医療提供体制のあり方(案)」が合意されました。今ある公立の3つの救急病院を1つの救急病院(急性期)と2つの地域医療センター(療養期)に役割分担を行い、体制を再構築します。

● 総合医の養成

すべての患者をまず「診る」ことのできる総合医の育成を進めます。

## 「新県立奈良病院基本構想・基本計画」がまとまりました

県立奈良病院を六条山地区(奈良市石木町、七条西町)に移転整備し、平成28年度中の開院を目指しています。

新県立奈良病院

◆ 救命救急医療の充実

- ・救急医療について専門チームが最新の医療技術で対応します。
- ・命にかかわる重症患者(特に脳卒中、心筋梗塞等)を全て受け入れます。

◆ 最先端のがん治療の実施

- ◆ 周産期・小児医療、災害医療等、地域に不足する医療への取り組み
- ◆ 現病院周辺地域の身近な医療の提供



(建設予定地)

## 知事からひとこと

県民の皆さんの大切な命を守るため、救急医療の現場では、日夜、懸命の努力が続いています。県では、「断らない救急医療体制」の整備など、救急医療の充実のために取り組んでいます。

急病などで、すぐに病院にかかった方がよいのか迷われた時は救急電話相談を利用するなど、適正受診にご協力をお願いします。



# #7119

## 県救急安心センター

「救急車を呼んだ方がいいのか？」  
「医療機関にかかった方がいいのか？」など、  
救急医療相談を24時間体制で受け付けています。

☎ 相談電話番号 # 7 1 1 9  
ダイヤル回線・IP電話からは 0744-20-0119

※相談員や看護師(必要に応じ医師)がアドバイスします。

# #8000

## 小児救急医療電話相談

☎ 相談電話番号 # 8 0 0 0

ダイヤル回線・IP電話からは 0742-20-8119

■相談日時: 平日 18時～翌朝8時  
土曜 13時～翌朝8時  
日・祝および年末年始  
(12/29～1/3)  
8時～翌朝8時

■対象者: 県内に住む15歳未満の子どもをもつ家族等  
※看護師(必要に応じ小児科医)が電話で相談に応じます。



ホームページから、  
「今診てもらえるお医者さん」  
を探したり、県内の病院・  
診療所・薬局などが検索  
できます。



なら医療情報ネット

検索



## 小児救急ガイドブック

子どもが急病になった時、どうすればよいかわかるガイドブックです。

☆下記ホームページからダウンロードできます。  
URL [www.pref.nara.jp/secure/42791/22kodomo.pdf](http://www.pref.nara.jp/secure/42791/22kodomo.pdf)

## 休日夜間応急診療所一覧表

(平成23年8月1日現在)

診療所名	電話番号	診療科目	診療受付時間	
			日曜・祝日	平日・土曜
奈良市立休日夜間応急診療所	0742-34-1228	内科・小児科	9:30 ~ 18:30 21:30 ~ 翌5:30	21:30 ~ 翌5:30 (土曜:14:30~18:30も)
奈良市立休日歯科応急診療所	0742-34-3144	歯科	9:30 ~ 15:30	
(財)生駒メディカルセンター休日夜間 応急診療所 ※内科系・外科系応急診療案内	0743-75-0111 ※0743-74-5600	内科・小児科	10:00 ~ 翌5:30	22:00 ~ 翌5:30 (土曜:16:00~)
天理市立休日応急診療所	0743-63-3257	内科・小児科	10:00 ~ 16:00	
大和郡山市立休日応急診療所	0743-59-2299	内科・小児科	12:00 ~ 21:00	
三室休日応急診療所	0745-74-4100	内科・小児科	9:30~11:30 12:30~16:30 17:30~20:30	
		歯科	9:30~11:30 12:30~16:30	
橿原市休日夜間応急診療所	0744-22-9683	内科	9:30~11:30 12:30~23:30	21:00 ~ 23:30
		小児科	9:30~11:30 12:30~翌5:30	21:00 ~ 翌5:30
		歯科	9:30~11:30 12:30~20:30	
桜井市休日応急診療所	0744-45-3443	内科・外科・小児科	10:00 ~ 16:00 18:00 ~ 23:00	
磯城休日応急診療所	0744-33-8000	内科・小児科	10:00 ~ 16:00	
葛城地区休日診療所	0745-22-7003	内科・小児科	8:30~11:30 13:00~15:30 17:30~20:30	
		歯科	8:30~11:30 13:00~15:30	
御所市休日応急診療所	0745-65-1416	内科・小児科	9:30 ~ 11:30 13:00 ~ 15:30	
五條市応急診療所	0747-24-0099	内科・小児科	18:00 ~ 23:30	土曜18:00~23:30

☎ 県地域医療連携課 ☎0742-27-8935 FAX0742-22-2725 県消防救急課 ☎0742-27-8423 FAX0742-27-0090

# これなら、できる! 家庭の節電対策



## 県政 スポット

～奈良県節電協議会からのお願いです～

電力不足が危惧される中、夏は冷房需要が増えるなど電力消費が多くなりますので、一人ひとりが節電を心がけましょう。一人では節電効果が少ないように思えますが、全世帯で取り組めば、大きな効果が得られます。皆さんのご家庭でできる節電対策メニューをご紹介します。

エアコンの控えすぎによる熱中症に注意し、無理のない範囲で節電しましょう。

エアコンの設定温度は28℃を  
心がけましょう



※高齢者・病人  
のおられる世帯  
は実施する  
必要はありません。

削減率 10%  
※設定温度を2℃  
上げた場合

「すだれ」や「よしず」、「緑のカー  
テン」で窓からの日差しを和らげ  
ましょう



削減率 10%

無理のない範囲でエアコンを  
消して扇風機を使いましょう

※高齢者・病人のおられる世帯は実施する  
必要はありません。

削減率 50%

電化製品はリモコンの電源では  
なく、本体の主電源を  
切り、長時間使わない  
機器はコンセントから  
プラグを抜いて  
おきましょう

削減率 2%



奈良県エコキャラクター  
「な～らちゃん」

冷蔵庫の設定を「強」から「中」  
に変え、冷蔵庫への食品の詰  
め込みは控えましょう



削減率 2%

節電のお願いは、9月22  
日(木)までの平日の日中  
のみです。お盆の8月12  
日(金)～16日(火)と、休  
日・夜間は対象外です。

テレビは省エネモードに設定し、  
画面の輝度を下げ、必要な  
とき以外は消しましょう



削減率 2%

日中は照明を  
消しましょう



削減率 5%

早朝にタイマー機能で  
1日分のご飯を  
炊いて、冷蔵庫  
で保存しま  
しょう



削減率 2%

※削減率は、在宅世帯の日中の平均消費電力(14時:約1200W)に対する節電効果の目安です(資源エネルギー庁推計)。小数点以下は切り捨て。

奈良県では、県内の各種団体からなる「奈良県節電協議会」を設立し、節電対策に取り組んでいます。

## 夏のエコ絵日記募集

夏休みに家庭で取り組んだ節電やリサイクルなどのエコ活動を、絵日記  
として応募しませんか!!

応募期間：平成23年8月20日(土)～9月10日(土)

応募方法：応募用紙(B4サイズ)に絵日記を描き、

- ・小学校を通じて応募 小学校で配布される応募用紙に絵日記を描き、小学校を通じて提出してください。
- ・個別に応募 県環境政策課へお問い合わせください。下記ホームページでもご覧いただけます。

対象者：奈良県内に在住・在学の小学生

表彰等：奈良県景観・環境局長賞他12名に、賞状、記念品等を授与します  
また、受賞作品を県民ホール・イオン店舗等で掲示します



### 電化製品の 消費電力は?

家庭の中で特に電気消費量が多いのは、エアコン、冷蔵庫、照明、テレビの4つです。これらをはじめとする家電製品を上手に使うことで、効果的に節電することができます。また、生活に支障のない範囲で、電気需要が最も多くなる日中(特に13時～16時)を避けて電化製品を使用しましょう。

# 万葉集を 訪ねて

## 第2回

### 千鳥鳴く佐保

万葉古代学研究所長 寺川眞知夫



万葉集は日本に伝わる最古の歌集です。4500首余りの歌が20巻に編集されています。万葉集の世界で遊び、万葉人の思いにふれてみませんか。

佐保は奈良市法華寺町・法蓮町一帯。古くから和珎一族の有力氏族春日氏が住み、垂仁記・紀に登場する沙本毘古・沙本毘売もこの地に生まれた。平城京では都の中に入り、内裏の東部から外京(東への張り出し部分)北部で、佐保川の北または北西部一帯にあたる。

奈良時代には大伴氏との縁も深く、佐保の地名と付近の情景を詠んだ歌は万葉集に少なからずみえる。家持の祖父で壬

あしひきの山にしをれば風流なみ

わがするわざをとがめたまふな

(四一七五)

佐保河の小石ふみ渡りぬばたまの

黒馬の来む夜は年にもあらぬか

(四一七五)

申の乱の功臣であった安麻呂は、佐保大納言と呼ばれたように平城京では佐保に宅地を賜り、以後、旅人、妹坂上郎女、家持等も住んだ。また長屋王の別宅もあった。都の中ながら、奈良山南麓で山近く、高円山での聖武天皇の狩の際にはムササビが逃げ込んだともいう。青柳の美しい佐保川には河蝦(河鹿)や千鳥も鳴き、家にも呼子鳥や雀公鳥の声が聞こえる。歌われる。言葉の綾とはいえ、坂上郎女

は聖武天皇への贈歌で、①と表現する。如何なる機会の歌であったか、自分の振る舞いが田舎びっていると謙遜している。

その坂上女は初め年齢の離れた穂積皇子に嫁いで寵愛を受け、皇子が薨じた(亡くなった)後には、藤原麿の求婚を受ける。その時の相聞歌が巻四にみえる。郎女がよく知られた歌四首のうち三首に、佐保の境界であった佐保川の景が詠まれている。②では麿の乗る馬は一年中佐保川

千鳥鳴く佐保の河瀬のさざれ波

止む時も無しわが恋からくは

(四一七五)

千鳥鳴く佐保の河門の瀬を広み

打橋渡す汝が来とおもへば

(四一七五)

を渡つて来てほしいと願ひ、③・④では「妻呼ぶ」千鳥を歌い起こしの語として麿を待つ思いを表現する。夕闇の中、千鳥の鳴く音に混じって馬の足掻の音が聞こえてくるのではないかと、じつと耳を澄ます女性の姿が浮かんでくる。

佐保川の小石のある景、河鹿・千鳥の鳴く音は、今では失われた遠く懐かしい景、声となったというべきか。

### 万葉集の舞台へ 佐保川

奈良市東部の春日山中の鶯の滝付近を水源とし、若草山の北側を西流し、平城宮跡の南東部で南に転じ、大和郡山内を流れて、大和川に合流する流域面積約128km<sup>2</sup>、幹川流路延長約15kmの河川。奈良市内の堤防には桜並木が美しく、人々の憩いの場となっている。





## 五條の人々の手で

## 甦った文化の

## 花咲く俳人の生家

贅を凝らした豪壮な江戸時代の庄屋屋敷「藤岡家住宅」が時の眠りから目覚めたのは3年前のこと。無人となり荒れた屋敷を現当主が3年かけて復元・修理。「五條の宝を次代に繋ごう」とNPO法人「うちの館」が屋敷を管理・運営し、約100人のサポーターで作る「家守倶楽部」も手伝って、一般公開されるようになりました。

国登録有形文化財の重厚な屋敷は、かつて両替商や薬種商、染物屋なども営んだ商家。屋敷には、往時の隆盛をしのげせる古道具類や美術品など時代の一級品が数多く残されています。

そして藤岡家住宅といえば、五條が生んだ大和俳壇の巨星、藤岡玉骨の生家と



〈登録有形文化財「藤岡家住宅」〉  
天保3年(1832)建築の母屋をはじめ、敷地約1,300㎡内の10件が国の登録有形文化財。

五條市近内町526番地  
開館 9:00~16:00  
休館 毎週月曜(祝日の場合は翌日)  
入館料(維持管理協力金)  
大人 300円  
6歳~中学生 200円  
茶房 500円~

しても知られるところ。藤岡家当主であり、官選知事(佐賀・和歌山・熊本県)を務めるかたわら、俳人としても活躍した玉骨は、高浜虚子から「大和の大桜」と讃えられ、与謝野晶子や石川啄木、森鷗外など、近代日本を代表する多くの文人と交流を重ねました。贈られた作品や往復書簡などが屋敷内で多数展示されているのを見どころの一つです。

館内では雅楽の演奏会や武者人形展、寄席や俳句会など、趣き豊かなイベントも定期的に開催。3月には中庭で樹齢250年の長兵衛梅が咲き誇ります。風雅な茶房もあり、かつての文人サロンのように、人が集い、文化の香りを楽しむ場としても、新たな輝きを見せています。



「市立五條文化博物館」  
藤岡家住宅は古代から栄えた街道沿いにあり、周辺は古墳が点在する歴史ロマンの地。車で5分のところには建築家・安藤忠雄が設計した「市立五條文化博物館」もある。



「貴賓の間」  
江戸末期に建造された贅沢な書院造り。敷居を一段高く設えた、まさに「敷居が高い」間で、貴人を招いたことがうかがえる。奥には茶室も。



「内蔵」  
屋敷内最古の寛政9年(1797)築造の内蔵。蔵の1階にはレトロな玩具など、2階には新交のあった文人の作品などが展示されている。



藤岡家住宅・運営管理  
「NPO法人うちの館」  
これほどの屋敷をいかに次代に繋げるか。維持管理費もまかなえて、人々が集う「生きた屋敷」に運営していきたいと思っています。来訪前は夢と楽しみを持って来てもらい、喜びと感動を持って帰っていただきたい。昔の人が大事にした「もてなしの心」が運営の理念です。(談:田中修司理事長)

TEL 0747-22-4013(うちの館)  
URL www.uchinono-yakata.com/

伝統の技などさまざまな技術を受け継ぐ若き担い手にスポットをあて、その仕事への思いなどを語っていただきます。

## 一子相伝の技を継承する

若手茶筌師 池田征徳さん(35歳)

奈良高山は、国内産シエア90%以上を占め、全国一の茶筌の生産地です。高山の茶筌は、室町時代から約500年の歴史をもち、その製法は秘伝とされ、代々後継ぎのみに「一子相伝」の技として、今日まで脈々と受け継がれてきました。



25歳から、作業場で師匠と作業する様子

また、全ての工程を手作業で行い、昭和50年には伝統的工芸品として国の指定を受けました。



左から、裏千家流、表千家流、武者小路千家流で用いられる

### 茶筌づくりを始めたきっかけは？

10年前の結婚を機に、代々、屋号「壹岐」の名を継ぐ池田家に入ったのがきっかけです。

### 茶筌について教えてください。

茶道の流派や、薄茶用、濃茶用、献茶用などの用途によって竹の種類や形が異なります。

### どのような茶筌づくりを目指しておられますか？

どなたにでも使いやすく、美味しいお茶が点てられる茶筌を一つでも多くつくりたいと思っています。そのため、師匠である義父からは「毎日、抹茶を飲め」と言われています。自分で作った茶筌でお茶を点て、味わうことで出来を確かめています。

### 茶筌づくりの魅力は？

1本の茶筌の穂の厚さを均等に削り、竹の特性を生かして、ある程度の堅さを残しつつしなやかに仕上げる「味削り」という工程がとても大切で、私にとっても一番難しく、魅力ある作業です。この工程が茶筌師の指の感触一つで決まるといわれ、茶筌をつくる家ごとに伝わる技法があります。

義父の仕事を毎日見てもなかなか覚えられず、数えることので、自分でその指の感触を覚えるしかないと思っています。



丹精を込めて削る「味削り」の作業

### ご家族で茶筌を仕上げられておられるのですか？

小刀を使って割る、削るまでの作業を義父や私がやり、木綿糸で編む繊細な作業や仕上げは、義母や妻がやっています。私のように、今まで茶筌づくりを知らなかった者が、伝統ある技を担っているのは、家族の協力があるからだと思います。



1本1本茶筌が形づくられていく

### 最後に、お義父さんから一言。

自分の代で終わりかなと思っていたのが、こうやって技を継いでくれてうれいんです。その反面、技を教えるのは難しいと感じています。いくつも数をこなして、技を盗んでほしい。そして、うちの茶筌を長年好んでくださるお客様を大切に、代が替わっても茶筌が変わることのないよう、わが家のこだわりの技を一子相伝、息子に伝えています。



師匠であるお義父さんの池田堂威さん

## 5月臨時県議会及び 6月定例県議会の概要

### 【5月臨時県議会】

臨時県議会が、5月18日から20日の3日間開催され、正副議長選挙の結果、議長に国中憲治議員が、副議長に浅川清仁議員が選ばれました。また常任・特別委員会の役員を選出、議員提案の「奈良県議会委員会条例の一部を改正する条例」など2議案が審議され、いずれも原案どおり可決及び同意されました。

### 【6月定例県議会】

第303回定例県議会が、6月21日から7月4日までの14日間にわたって開かれ、今定例会に提出された平成23年度奈良県一般会計補正予算、条例改正案など、29議案が審議されました。

代表質問は6月24日、27日に、一般質問は28日、29日の4日間にわたって行われ、13人の議員が財政問題、防災対策、地域振興対策、広域連合問題、観光振興対策、福祉・医療問題、エネルギー問題、経済・雇用対策、農林業問題、道路・河川整備、交通政策、教育問題、警察問題など県政全般について質問し、活発な議論が交わされました。

会期中には、各常任委員会が開催され、付託された議案の審査が行われました。

閉会日の7月4日には、委員長報告が行われ、いずれも原案どおり可決、同意、承認及び報告受理されました。

### 地方議会議員年金制度の廃止!!

昨今の厳しい年金財政の状況を踏まえ、地方公務員等共済組合法が一部改正され、県議会議員の年金制度につきましても、平成23年6月1日で廃止されました。

# 奈良県議会

だより

第10号

編集・発行／奈良県議会  
平成23年8月1日発行  
〒630-8501  
奈良市登大路町30番地  
TEL 0742-27-8964  
奈良県議会だよりは年4回  
(6、8、12、2月)の発行予定です。



## 議会トピックス

### 正副議長、各委員会の 委員が決まりました



議長  
国中憲治  
(自由民主党)



副議長  
浅川清仁  
(無所属)



監査委員  
鍵田忠兵衛  
(自由民主党)



監査委員  
森川喜之  
(民主党)

## 常任委員会 新委員名簿 (敬称略)

### 総務警察委員会

総務部、地域振興部、会計局、選挙管理委員会、人事委員会、監査委員及び公安委員会の所管に属する事務に関する事項並びに他の常任委員会の所管に属しない事項を所管します。(定数9名)



委員長  
中野 雅史



副委員長  
山村 幸穂

委員  
小林 茂樹  
岡 史朗  
森川 喜之  
乾 浩之  
荻田 義雄  
新谷 紘一  
中村 昭

### 厚生委員会

健康福祉部及び医療政策部の所管に属する事務に関する事項を所管します。(定数9名)



委員長  
高柳 忠夫



副委員長  
小泉 米造

委員  
井岡 正徳  
小林 照代  
除 真夕美  
米田 忠則  
出口 武男  
藤本 昭広  
梶川 虔二

### 経済労働委員会

産業・雇用振興部、農林部、労働委員会及び内水面漁場管理委員会の所管に属する事務に関する事項を所管します。(定数8名)



委員長  
大国 正博



副委員長  
藤野 良次

委員  
阪口 保  
猪奥 美里  
神田加津代  
今井 光子  
松尾 勇臣  
粒谷 友示

### 建設委員会

土木部、水道局及び収用委員会の所管に属する事務に関する事項を所管します。(定数9名)



委員長  
田中 惟允



副委員長  
奥山 博康

委員  
太田 敦  
岩田 国夫  
園中 憲治  
辻本 黎士  
秋本登志嗣  
山下 力  
川口 正志

### 文教くらし委員会

くらし創造部及び教育委員会の所管に属する事務に関する事項を所管します。(定数9名)



委員長  
尾崎 充典



副委員長  
鍵田忠兵衛

委員  
浅川 清仁  
森山 賀文  
宮本 次郎  
上田 悟  
安井 宏一  
山本 進章  
和田 恵治

## 代表質問

## 障害者問題について

梶川 遼二議員  
(なら元気クラブ)

**問** アスペルガー症候群などの発達障害者に対し、市町村や関係機関などと連携をしつつ、県としては就労や生活全般の相談、支援、啓発などを充実していく必要があると考えるがどうか。

**答** 県では平成18年に発達障害支援センターを設置し、関係機関との調整や研修・講演会等を実施している。また、平成21年度から「なら障害者就業・生活支援センター」に就労支援専任職員を配置し、就労支援の取組を強化している。今後も市町村や県教委、ハローワーク等と連携しつつ、支援を充実してまいりたい。

## その他の質問項目

●安全なまちづくりのための脱原発●男女共同参画問題●県営住宅



## 防災対策等について



藤本 昭広議員(民主党)

**問** もし大地震が発生し、大津波が来たら、福井県の原発でも福島県のような事故が起こるのではないか、また放射性物質による健康への影響を危惧しているが、県では、原子力災害に対してどのような対応を考えているのか。

**答** 原発については当面現状維持はやむを得ないとしても、できるだけ全発電量に占める比率を下げる方向で努力し、多様なエネルギー源を探索すべき。近く、福島第一原発事故の原因究明と事態の早期収束や、原発の安全確保について近畿ブロック知事会で国に要望する予定。今後、福井県の原発事故を想定した対策を県防災計画の中に含めていきたい。

## その他の質問項目

●県債の返済見通しと財政健全化●関西広域連合への参加●リニア中央新幹線●教員採用試験●特別支援教育●警察官の増員



## 商業振興と地域づくりについて



米田 忠則議員(自由民主党)

**問** サティ撤退後のまちの活性化に向け、大和高田市において、県と市が一体となり、商店街の活性化なども含めた地域のにぎわい創出を積極的に推進すべきと考えるがどうか。

**答** 大和高田市では、県が提案した「一市一まちづくり」事業の中で、「中心市街地の賑わい創出・車に頼らないで暮らせる環境まちづくり」をテーマに、商店街、商工会議所、交通事業者、市、県等からなる協議会で、既存の商店街や公共施設などを活かし、中心市街地の活性化に取り組んでいる。「高田サティ跡地」については、活用方針の進捗に併せて、地域のにぎわい創出に向けて、市と連携して、県がどのような支援ができるか積極的に検討してまいりたい。

## その他の質問項目

●荒井県政二期目に向けて●東日本大震災への対応●医療体制の充実●公共事業の進め方●関西広域連合●県政課題への対応方針



## 今後の奈良県観光振興のあり方について

中村 昭議員  
(自由民主党「未来」)

**問** 今後の奈良県観光の振興にあたって、どのような取組に重点を置こうとされているのか、所見を伺いたい。また、旧耳成高校跡地で計画されている観光案内施設等の規模、機能などについて、どのようなものを目指すのか。

**答** 今後の奈良県観光の振興にあたっては、巡る奈良というコンセプトで周遊型観光地を形成する、オフシーズンを解消し、通年型観光地を目指す、奥深い奈良の魅力を効果的に発信するという3つの戦略のもとに、引き続き秘宝秘仏巡りやコンベンションの誘致、日本人の心の再発見をテーマに記紀・万葉のプロジェクトを推進していく。旧耳成高校跡地の観光案内施設については、その立地を活かし、展示が変わる形で奈良の魅力を常時発信していきたい。

## その他の質問項目

●県食肉流通センターの改革●県営競輪事業の見直し●休日夜間応急診療所の充実と救急医療体制の整備●鳥獣被害対策●歩行空間の整備と道路整備財源の確保



## 奈良県の医療体制について

荻田 義雄議員  
(自由民主党改革)

**問** 県立医大の昨年度の卒業生のうち、臨床研修先に県立医大や県内の病院を選んだ人は約4割しかいなかったことをどう思うのか。また、県外の病院で臨床研修を終了した医師が、県立病院や県の病院に就職するという見通しはあるのか。

**答** 過去の経緯を調べたところ、県内出身者と県内で臨床研修を受けている者の相関関係が確認できた。県内出身者の入学生を増やすため、「地域枠入試」などを導入した結果、県内出身者は増えており、これらの学生が卒業する時点では、7割程度の研修医が県内に残ると期待している。また、医師は臨床研修を受けた地域で就職する割合が高いのが通例。臨床研修を受けた医師を呼び戻すことは難しく、臨床研修の場所として選ばれる、研修体制の充実した病院として、新県立奈良病院を整備したい。

## その他の質問項目

●東日本大震災における支援活動の広報●県税収入確保の取り組み●企業誘致とリニア中央新幹線●農業の振興



## 原発事故問題への対応について



山村 幸穂議員(日本共産党)

**問** 今回の原発事故を踏まえ、原発からの撤退が必要だと考えるが、先般の新聞では、知事は「現状維持」と答えている。これでは、県民の安全を守れないと考えるが、所見を伺いたい。

**答** 「原子力発電所は将来的にどうしたらよいか」との質問で、①増やす②現状維持③減らす④やめる⑤どれもいえないの5つの選択肢のうち②現状維持を選択。その理由は、わが国の電力供給に占める原子力発電の比率は、他に変わる電力源が当面見当たらないこと、原発供給に見合う節電をすると影響が大きいことから現状維持はやむを得ないとしても、今後は原発への依存度を下げる方向で努力し、多様なエネルギー源を探索していくべきと考える。

## その他の質問項目

●震災の復興●災害に強い奈良県●消防の広域化計画●県立奈良病院の建替・整備





**県による自然エネルギーを用いた発電について**

猪奥 美里議員(民主党)

**問** 県自らが、自然エネルギーを用いた発電に積極的に取り組むことが、自然エネルギーの普及に効果的であると考えているが、今後の計画を含め知事の考えを伺いたい。

**答** 県内には水力発電所があるが電力自給率は18%程度と低水準であり、今年度エネルギー、電力の需給計画の策定に取り掛かる予定。また奈良県節電協議会を立ち上げ、節電ライフをどのように作っていくか議論を開始したいと考えている。

その他の質問項目 ●東日本大震災の被災地への支援●災害ボランティア●女性の雇用対策●県内消費の拡大●新県立奈良病院の交通対策



**環境政策、特に産業廃棄物対策について**

和田 恵治議員  
(なら元氣クラブ)

**問** 産業廃棄物の排出事業者による適正処理について、本年4月の法改正を受けて、県はどのように取り組んでいくのか。

**答** 法改正の影響を受ける建設事業者や解体事業者及び関係団体に対する説明会等により理解を求めているところ。今後も研修会の開催や巡回監視、多量排出事業者に対する個別指導など、あらゆる機会を通じて法改正を踏まえた排出者責任の周知徹底に努めてまいりたい。

その他の質問項目 ●観光立県に向けてのポスト1300年の観光戦略●県行政とNPO団体等との協働



**新県立奈良病院の目指すべき姿について**

大国 正博議員(公明党)

**問** 新県立奈良病院が担うべき医療、特に地域に不足している医療である小児医療、周産期医療、災害医療について、どのような機能を目指しているのか。

**答** 新病院では周産期母子医療センターの充実のため、小児科医、看護師の充実を進めていくとともに、重症患者を確実に受け入れる小児科救急の役割を担い、北和の病院を支援する。また、災害医療としては、免震構造やライフラインの二重化、多くの患者が収容できるスペースを備える。さらに、災害派遣医療チームを充実させ、ドクターヘリの受入のできるヘリポートの整備も基本構想・基本計画の中に位置づけた。

その他の質問項目 ●県の危機管理体制●東日本大震災の避難者支援●節電対策●近鉄大和西大寺駅周辺の交通対策●特色ある学校づくり



**下水道の企業会計化について**

井岡 正徳議員(自由民主党)

**問** 下水道事業について、企業会計化を進めるべきだと考えるがどうか。また、資産台帳の整備はどの程度進んでいるのか。

**答** 企業会計の導入は、経営の健全性の向上及び計画性・透明性の向上などのメリットがあると認識。国においても地方公営企業の会計制度等に関し、検討されており企業会計の導入については検討してまいりたい。資産台帳の整備は、平成20年度時点で稼働している施設分まで整備できている。

その他の質問項目 ●観光行政●大和川流域の治水対策



**防災対策について**

奥山 博康議員  
(自由民主党改革)

**問** 市町村が指定している避難所について、浸水想定区域にある例も見受けられるため、再点検が必要であると考えているが、県としてどのように取り組むのか。

**答** 東日本大震災を踏まえた県・市町村の防災計画の見直しにおいて、避難所の再点検として災害の種類毎に要件、基準を作成、各避難所の評価を行い不足部分の整備促進につなげる。国有・県有施設や民間施設の活用、災害の種類毎の案内標識の設置などについて検討、調整を進めていく。

その他の質問項目 ●リア中央新幹線●企業誘致●道路、河川整備

**●国への意見書、決議**  
この定例会では、意見書3件を可決しました。意見書は、内閣総理大臣のほか関係大臣などに提出しました。

**【意見書】**

- 国産原木シイタケ生産の安定及び安全性確保に関する意見書
- 被災者の救援と、被災地の復興に関する意見書
- 電力需給対策と電力政策に関する意見書



**国道163号清滝生駒道路と県道枚方大和郡山線宮方バイパスについて**

安井 宏一議員(自由民主党)

**問** 国道163号清滝生駒道路の整備と、県道枚方大和郡山線宮方バイパスの早期供用に向けた取り組みについて、現状と今後の予定を伺いたい。

**答** 国道163号清滝生駒道路は、県道と連携し、平成25年度に暫定的に交差点を完成させるとともに、平成27年度に交差点周辺部を完成させる計画と聞いている。県道枚方大和郡山線は市道との交差点部約50mの区間が未整備であり、用地交渉を重ねてきたが、合意に至っていない。今後も事業の必要性を説明し、粘り強く交渉を続けていく。

その他の質問項目 ●全国豊かな海づくり大会の誘致●障害福祉サービス●食の安全・安心対策●生涯スポーツの拠点づくり



**救急患者の受入れ体制について**

太田 敦議員(日本共産党)

**問** 県では救急搬送ルールを策定し運用しているが、現在でも受け入れに時間を要しているという声がある。対応策について伺いたい。

**答** 救急搬送ルール運用から5ヶ月経過したが、目立った効果が見えていないため、分析を始めている。今後、ルールの精度を高めていくため、消防と病院との意見交換を行い、連携強化を図る。本年10月には救急医療管制システムを消防本部と全ての救急車に導入する予定。また、様々な診療ができる総合医を県立医科大学で養成する。

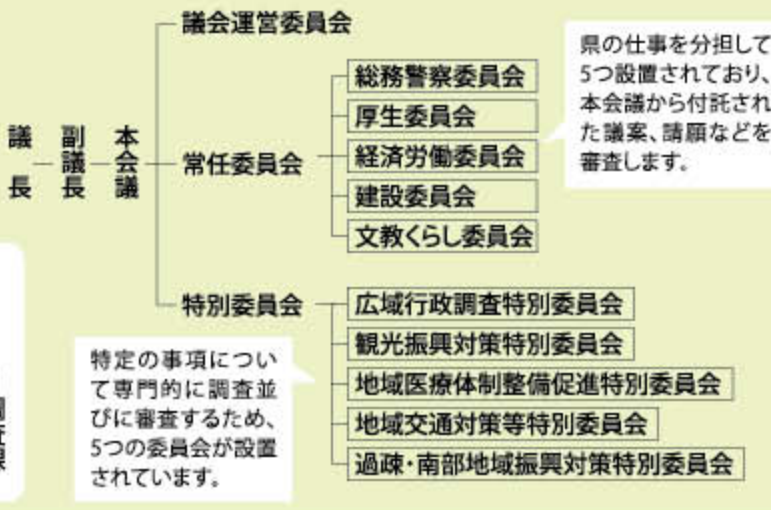
その他の質問項目 ●震災復興に対する支援●国民健康保険●まちなかで買い物のできる環境の整備●河川改修等による浸水被害対策●県営水道の給水料金

議案等の議決結果

項目	件数	件名	議決結果	議決様様
5月臨時県議会				
議員提出の条例案件	1件	奈良県議会委員会条例の一部を改正する条例	原案可決	全会一致
知事提出のその他案件	1件	監査委員の選任について	原案同意	全会一致
6月定例県議会				
平成23年度議案				
知事提出の予算案件	1件	平成23年度奈良県一般会計補正予算(第3号)	原案可決	賛成多数
知事提出の条例案件	4件	奈良県風致地区条例の一部を改正する条例等	原案可決	全会一致
知事提出のその他案件	1件	市町村負担金の徴収について	原案可決	全会一致
	2件	副知事の選任について等	原案同意	全会一致
	19件	平成22年度奈良県一般会計予算繰越計算書の報告について等	報告受理	全会一致
	1件	地方自治法第179条第1項の規定による専決処分の報告について	原案承認	賛成多数
平成22年度議案				
知事提出のその他案件	1件	地方自治法第179条第1項の規定による専決処分の報告について	原案承認	全会一致

# 県議会のしくみ

## 議会事務局



## 議会広報メニュー

奈良県議会では議会の審議状況等を県民の方々に、テレビ放映、インターネット中継等により発信しています。

**テレビ放映**  
代表・一般質問及び2月定例会知事提案理由説明を奈良テレビ放送で生中継により放映しています。次期定例会は、9月の予定です。

**インターネット 動画配信**  
毎定例会の全日程及び常任・特別委員会、予算審査特別委員会、決算審査特別委員会の審議の様子について、中継及び録画配信しています。

奈良県議会ホームページ  
[http://www.pref.nara.jp/dd\\_aspx\\_menuid-1690.htm](http://www.pref.nara.jp/dd_aspx_menuid-1690.htm)  
奈良県議会 検索

## 議会運営委員会 新委員名簿 (敬称略)

議会運営委員会は、次に掲げる事項に関する調査を行い、議案、陳情等を審査します。

- ①議会の運営に関する事項
- ②議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項
- ③議長の諮問に関する事項



委員長 上田 悟



副委員長 藤野 良次

- 委員
- |       |       |
|-------|-------|
| 小林 茂樹 | 高柳 忠夫 |
| 大国 正博 | 今井 光子 |
| 田中 惟允 | 新谷 敏一 |
| 荻田 義雄 | 梶川 虎二 |
| 岩田 国夫 |       |

## 特別委員会 新委員名簿 (敬称略)

今回特別委員会について、次のことを見直しました。

- ①特別委員会の審査・調査期間は、原則として2年間とし、本会議での議決により、1年間延長できるものとする。
- ②当該審査・調査期間ごとの終了時には、その成果を本会議で報告するものとする。
- ③委員会は、議員相互間の討議の方法により、活発な議論が行えるように努めなければならない。
- ④調査又は審査のため、参考人から意見を聴くことができる。

### 広域行政調査特別委員会

県内の広域行政に関すること、関西広域連合に関すること及び分権時代にふさわしい広域行政のあり方を調査並びに審査します。(定数9名)



委員長 井岡 正徳  
副委員長 今井 光子

- 委員
- |       |       |
|-------|-------|
| 小林 茂樹 | 奥山 博康 |
| 尾崎 充典 | 新谷 敏一 |
| 藤野 良次 | 梶川 虎二 |

### 観光振興対策特別委員会

ポスト1300年祭の観光振興に関する調査並びに審査します。(定数9名)



委員長 藤本 昭広  
副委員長 粒谷 友示

- 委員
- |       |       |
|-------|-------|
| 阪口 保  | 上田 悟  |
| 猪俣 美里 | 岩田 国夫 |
| 小林 照代 | 和田 恵治 |

### 地域医療体制整備促進特別委員会

高度医療拠点病院の整備に関する調査並びに審査します。(定数8名)



委員長 森山 賀文  
副委員長 松尾 勇臣

- 委員
- |       |       |
|-------|-------|
| 大国 正博 | 神田加津代 |
| 山村 幸穂 | 荻田 義雄 |
| 中野 雅史 | 中村 昭  |

### 地域交通対策等特別委員会

「奈良県交通基本戦略」に基づく交通施策の推進に関する調査並びに審査します。(定数8名)



委員長 安井 宏一  
副委員長 乾 浩之

- 委員
- |       |       |
|-------|-------|
| 森川 喜之 | 米田 忠則 |
| 宮本 次郎 | 出口 武男 |
| 高柳 忠夫 | 小泉 米造 |

### 過疎・南部地域振興対策特別委員会

過疎地域自立促進計画の推進に関する調査並びに審査します。(定数9名)



委員長 山本 進章  
副委員長 岡 史朗

- 委員
- |       |       |
|-------|-------|
| 太田 敦  | 辻本 黎士 |
| 田中 惟允 | 秋本登志嗣 |
| 浅川 清仁 | 山下 力  |
|       | 川口 正志 |

平成23年8月1日発行 年4回発行 編集・発行 奈良県議会

**お詫び**  
6月1日発行の奈良県議会だよりで、山辺郡・奈良市選挙区選出の荻田義雄議員のお名前の「萩」という字を「萩」と誤って掲載いたしました。正しくは「萩田」でした。荻田議員ならびに関係者の皆様にご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。今後はこのようなことのないよう、より一層の徹底した確認作業に努めてまいります。  
(県議会事務局)

**「なら燈花会」に併せて県議会議場を一般開放します。**  
《議場見て歩き》  
今年も県議会議場を「なら燈花会」の開催されます8月5日から14日までの間、一般開放いたします。日頃は入ることができない議員席から、議場の雰囲気を見ていただくことができます。また、2階ロビーでは「議会ミニ音楽会」の開催も予定しております。「なら燈花会」に来られた際には、ぜひ奈良県議会にお立ち寄りいただき、県議会を身近なものとして感じ取っていただけたら幸いです。お待ちしております。



# オトナの歯周病



養 奈  
生 良  
訓 Vol.15

からだを大切にする  
健康長寿情報を発信します。

## ●歯周病とは何か?

歯周病(歯槽膿漏)は、歯の表面についた歯垢(プラーク)が原因でおこります。はじめは無症状ですが、進行に従い各種の症状が現れ、最後には歯が抜けてしまう**こわい**病気です。



イメージ図

## ●歯周病で何が困るか?

### 【症状】

- 歯ぐきが腫れる
- 歯ぐきから血・膿が出る
- 口臭
- 歯がグラグラ
- 歯並びが悪くなる
- 歯が抜ける

### 【困りごと】

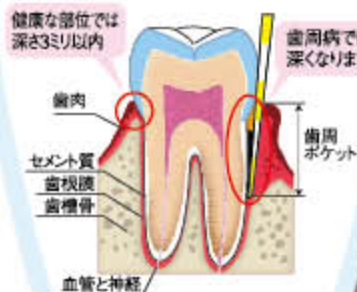
- 痛い
- 気持ち悪い
- クサい
- 食べにくい
- 老け顔
- 話しにくい



## そこで、困らないための3つの作戦!

### 作戦1 定期的にチェック

ペリオプローブという器具で、歯と歯ぐきの境目の溝の深さを測って検査します。年1回は歯科受診してチェックしましょう。歯石も取ってもらいましょう。



### 作戦2 歯みがきを工夫

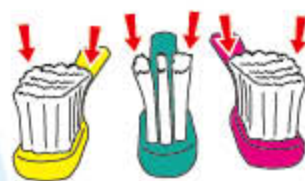
歯垢(プラーク)は歯の表面に強く付着しているので

- ・歯の表面のすみずみまで、歯ブラシの毛先をあててみがく。
  - ・歯と歯ぐきの境目を特に意識してみがくことが重要です。
- 下図のようにみがくと、歯ぐきへのマッサージにもなります。



### 作戦3 歯ブラシの交換

毛先の開いた歯ブラシは、  
・歯垢(プラーク)が取れにくくなる。  
・歯ぐきを傷つけるおそれがあるので、1か月を目安に新品と交換しましょう。



## 一口メモ

糖尿病の方は、免疫力の低下などが原因で歯周病にかかりやすくなります。糖尿病の方は歯科健診を受けましょう。



※生活習慣が主な要因となっておこる糖尿病。

### 一言アドバイス

奈良県歯科衛生士会会長の

小川 育子さんにお話を伺いました。



歯周病は、「沈黙の病気」とも呼ばれています。痛みを伴わずゆっくりと進行し、歯を支える組織を破壊していくやっかいな病気です。歯周病は、「早期発見・早期治療」が重要です。

まず歯医者さんで、自分にあう歯ブラシ・歯間ブラシ等の補助用具を選んでもらい、歯科衛生士から自分に最適な歯みがき方法の指導を受けましょう。

# 面積からみた奈良県

～総務省「社会生活統計指標」2011より～

奈良県の面積は、3,691km<sup>2</sup>であり、全国で**40位**です。

また奈良県は、森林が県の約80%を占めるため、

人が住むことができる面積(可住地面積)は、全国で**一番小さい**です。



順位	都道府県	面積(km <sup>2</sup> )
1	北海道	83,456.75
2	岩手県	15,278.89
3	福島県	13,782.75
⋮	⋮	⋮
12	兵庫県	8,395.89
⋮	⋮	⋮
30	和歌山県	4,726.29
31	京都府	4,613.13
⋮	⋮	⋮
38	滋賀県	4,017.36
⋮	⋮	⋮
<b>40</b>	<b>奈良県</b>	<b>3,691.09</b>
41	鳥取県	3,507.26
42	佐賀県	2,439.65
43	神奈川県	2,415.85
44	沖縄県	2,276.01
45	東京都	2,187.50
46	大阪府	1,898.01
47	香川県	1,876.53

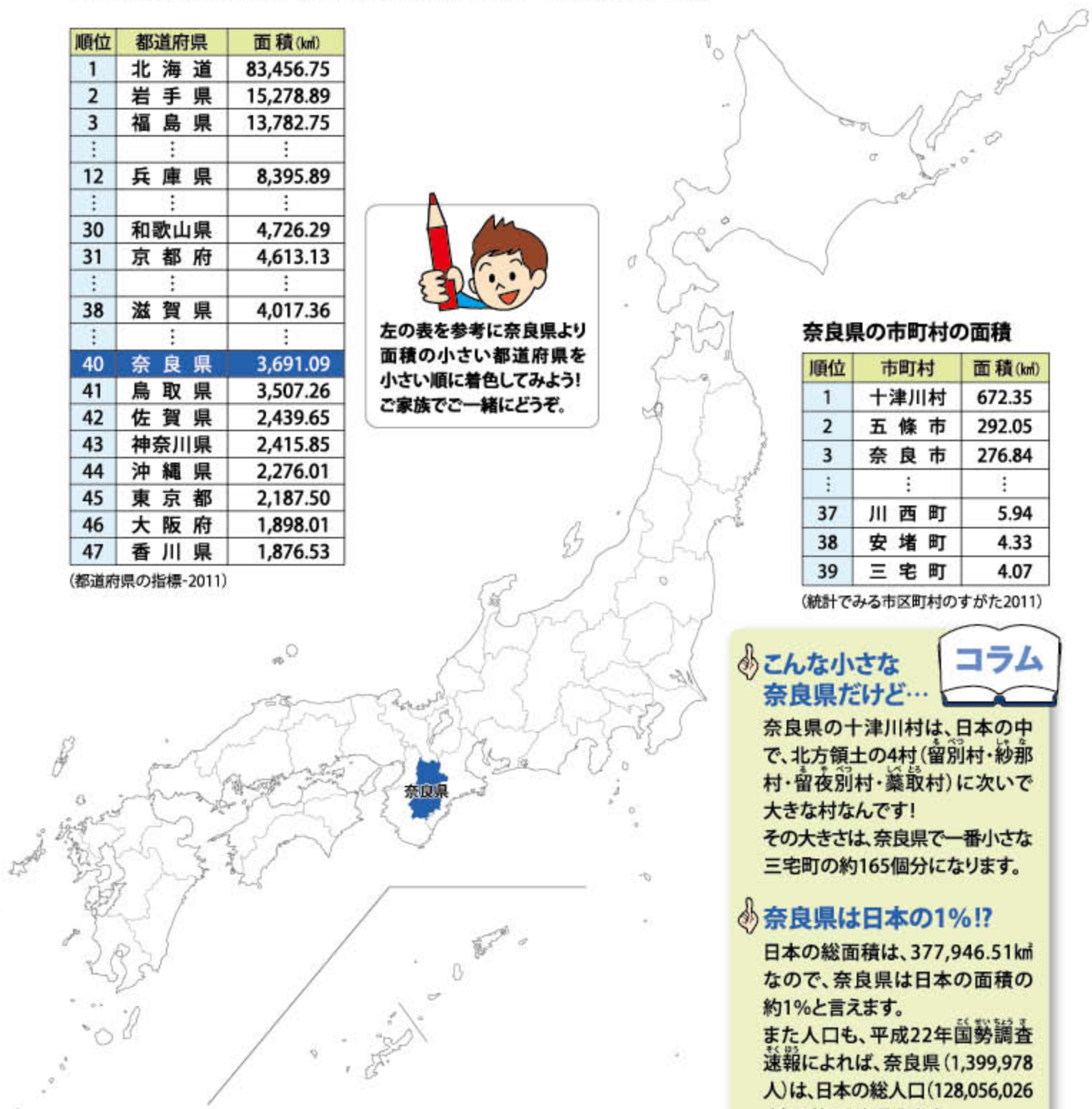
(都道府県の指標-2011)



## 奈良県の市町村の面積

順位	市町村	面積(km <sup>2</sup> )
1	十津川村	672.35
2	五條市	292.05
3	奈良市	276.84
⋮	⋮	⋮
37	川西町	5.94
38	安堵町	4.33
39	三宅町	4.07

(統計でみる市区町村のすがた2011)



## 👉 こんな小さな奈良県だけど…

## コラム

奈良県の十津川村は、日本の中で、北方領土の4村(留別村・紗那村・留夜別村・薬取村)に次いで大きな村なんです! その大きさは、奈良県で一番小さな三宅町の約165個分になります。

## 👉 奈良県は日本の1%!?

日本の総面積は、377,946.51km<sup>2</sup>なので、奈良県は日本の面積の約1%と言えます。また人口も、平成22年国勢調査速報によれば、奈良県(1,399,978人)は、日本の総人口(128,056,026人)の約1%と言えます。



## 御杖村

### 第28回御杖村ふるさと夏まつり

御杖村の夏の風物詩「ふるさと夏まつり」では、美しい自然の中、新作や人気の花火が夜空に咲き乱れます。抽選会や各種バザー、夜店が出店され、親子で楽しめること間違いなし!



- 時 8月15日(月) 17時～  
※小雨決行。荒天は翌16日に順延。
- 所 みつえ温泉『姫石の湯』周辺  
(御杖村神末)
- 問 御杖村産業建設課  
TEL 0745-95-2001(代) FAX 0745-95-6800  
URL www.vill.mitsue.nara.jp/

## 吉野町

### 第7回ものづくりの里 くにす体験フェスタ

ものづくりの里、国栖には手漉き和紙やマイ箸作り、木工・陶芸・ガラス工芸などの工房が点在します。期間中は、各工房で、ものづくり体験が楽しめます。吉野の大自然と匠の技に触れながら、作品づくりをお楽しみください。  
費用:500円～4500円。

- 時 8月20日(土)～30日(火)  
9時～17時  
※時間・費用は工房により異なる
- 所 吉野町国栖地区一帯の工房
- 申 電話かFAXで各工房へ。  
詳しくは下記まで。
- 問 国栖の里観光協会  
TEL FAX 0746-36-6838  
URL www.kuzunosato.jp/



## 大淀町

### 第11回能楽座大淀町公演

- ワークショップ「高砂」 ●鼎談 ●狂言「附子」  
●能「土蜘蛛」大槻文蔵
- 全席自由席。(一般)2000円、  
(学生)500円(学生券は前売りのみ)。

- 時 9月18日(日) 15時開演
- 所 大淀町文化会館あらかしホール  
(大淀町桧垣本)
- TEL 0747-54-2110  
FAX 0747-54-2112  
URL www.town.oyodo.nara.jp/

お楽しみ  
「大阿太高原の20世紀梨」を  
10人にプレゼント!  
詳しくは19ページへ。



## 黒滝村

### サマーフェスティバル in 黒滝

村を挙げてのビッグイベント! いろいろな屋台が並び、あっと驚くようなイベントで、子どもから大人まで楽しめます。帰省客や村内外から大勢の人が集まり、夜遅くまで盛り上がりします。



- 時 8月15日(月) 14時～
- 所 黒滝小学校(黒滝村寺戸)
- 問 黒滝村商工会  
TEL 0747-62-2128  
FAX 0747-62-2673

# 市町村ガイド

北和地域

中南和地域

- マーク 時 日時 所 場所 申 申し込み  
の見方 問 問い合わせ e Eメール URL ホームページ

## 大和郡山市

### 第30回女王卑弥呼コンテスト 出場者募集!

今年で30回目となるコンテスト。県内に在住・在勤・在学の18歳以上の女性なら未婚・既婚は問いません。魅力ある笑顔で、金魚のまち「大和郡山」を明るく元気にPRしてください!

- 時 10月9日(日)
- 所 やまと郡山城ホール  
(大和郡山市北郡山町)
- 申 所定のエントリー用紙(下記ホームページからダウンロード可)に必要事項を記入して、全身と顔正面アップのL判写真(3か月以内に撮影)を各1枚同封し、下記へ郵送。  
9/20消印有効。
- 問 大和郡山市観光協会 〒639-1132 大和郡山市高田町92-16  
TEL 0743-52-2010 FAX 0743-52-2322  
URL www.yk-kankou.jp/



## 五條市

### 光・花火・音楽の壮大な競演 今年で40周年! 吉野川祭り

吉野川河川敷で行われる五條市の納涼花火大会。他に例を見ないレーザー光線と音楽と花火の壮大な競演を、目の前で楽しむことができます。荒天中止。

- 時 8月15日(月) 20時～
- 所 吉野川河川敷(五條市大川橋下)
- 問 吉野川祭り実行委員会  
(五條市企業観光戦略課内)
- TEL 0747-22-4001(代)  
FAX 0747-22-2202



## 山添村

### 布目湖釣り大会

緑豊かな布目ダム湖で楽しい初秋の一日を家族で過ごしませんか。釣りはもちろん、無料の魚つかみ取り(小学生以下)やバザーなど各種イベントを予定。荒天中止。参加費1000円(小学生以下無料)、参加賞あり。

- 時 9月4日(日) 6時受付開始
- 所 布目ダム桐山さざなみ広場  
(山添村桐山)
- 問 山添村地域振興課  
TEL 0743-85-0048  
FAX 0743-85-0219  
URL www.yamazoe-kanko.jp/



# 情報ファイル



奈良県ホームページ 携帯サイト  
www3.pref.nara.jp/keitai/

### マークの見方

申し込み     日時     ホームページ  
 問い合わせ     場所     Eメール

子どもも楽しめるイベント  
 電子申請  
[www.egov-nara.jp/e-kotonara/](http://www.egov-nara.jp/e-kotonara/)

●印のある問い合わせ先・所在地のないものは  
**奈良県庁** (〒630-8501 奈良市登大路町30番地) です。  
 FAX番号の記載がない場合は、県広報広聴課  
**FAX 0742-22-6904** で取り次ぎます。

奈良県の推計人口 (平成23年6月1日現在)  
**1,395,764人** (対前月-581人)

## 試験

### 奈良県看護師・助産師採用試験

**定期試験(一般試験・二回目)**  
 試験日 9月11日(日)  
 試験場所 県立大学(奈良市船橋町)  
 受験資格 昭和37年4月2日以降生まれで、  
 看護師または助産師免許を有する人、ま  
 たは平成24年に実施される国家試験によ  
 り免許取得見込みの人。

郵送か持参で必要書類を8/8〜9/2  
 に左記へ。窓口受付は平日9時〜17時。電子  
 申請でも応募可(8/28締切)。  
**奈良県医療管理課**  
 ☎0742-27-8647

### 第40回採石業務管理者試験

試験日時 10月14日(金) 10時  
 試験場所 県文化会館(奈良市)  
 郵送か持参で願書を9/2〜16(消印有  
 効)に左記へ。願書は左記で配布。  
**奈良県風景観課**  
 ☎0742-27-8749

電子申請で8/15〜29(郵送も可、8/15  
 以前に左記へ)。  
**奈良県人事委員会事務局**  
 ☎0742-25-0771(代)  
 〒630-8131 奈良市大森町57-12  
[www.pref.nara.jp/dd\\_aspx\\_menuid-1702.htm](http://www.pref.nara.jp/dd_aspx_menuid-1702.htm)

### 奈良県職員および奈良県市町村立 小・中学校事務職員採用II種試験、 奈良県職員社会人経験者採用試験

第1次試験日 9月25日(日)  
 対象 II種 平成22年4月2日から平成6  
 年4月1日までに生まれた人  
 【社会人経験者】昭和51年4月2日から昭  
 和57年4月1日までに生まれた人  
 採用予定 II種 総合職4人程度、警察事  
 務職4人程度、小・中学校事務職5人  
 程度

【社会人経験者】総合職(一般枠)10人程  
 度、総合職(震災特別枠)5人程度  
 ※東日本大震災による被災者の就労支援  
 につながることから震災特別枠を設け  
 ます。  
 申込書は左記または県庁県民ホール、高田・  
 桜井・吉野県税事務所などで配布。  
 電子申請で8/15〜29(郵送も可、8/15  
 以前に左記へ)。  
**奈良県人事委員会事務局**  
 ☎0742-25-0771(代)  
 〒630-8131 奈良市大森町57-12  
[www.pref.nara.jp/dd\\_aspx\\_menuid-1702.htm](http://www.pref.nara.jp/dd_aspx_menuid-1702.htm)

## 募集

### 平成23年度第3回知事と県民のふり 時 9月17日(土) 13時〜15時(12時30分開場)

所 広陵町ふるさと会館グリーンパレス  
 大ホール(広陵町)  
 「子育て女性の就労  
 について」をテーマ  
 に、意見交換を実施。意見交換者6人程度  
 (選考)と傍聴者100人程度(抽選)を募  
 集。県内在住・在勤・在学の人。意見交換者  
 については就労中もしくは就職を希望する女  
 性の人。有料託児あり(1歳6か月〜小学校  
 就学前。幼児1人につき500円。事前申込  
 必要)。  
 郵送かFAX、Eメール、電子申請で「第  
 3回知事と県民のふり参加希望」と記入の  
 うえ、住所・氏名(ふりがな)・電話番号・性  
 別・年齢・職業・参加方法(意見交換者か傍聴  
 者)・託児希望の有無を左記へ。意見交換希望  
 者は、テーマに関して当日発言される意見の  
 内容、テーマに関する活動内容も記入して  
 ください。8/26必着。  
**奈良県政策推進課** ☎0742-27-8472  
**FAX 0742-22-8012**  
**seisaku@office.pref.nara.jp**  
[www.pref.nara.jp/dd\\_aspx\\_menuid-12017.htm](http://www.pref.nara.jp/dd_aspx_menuid-12017.htm)



### NHK・BS日本のうた 観覧者

時 9月22日(木)  
 18時40分〜20時30分頃  
 (開場 18時)  
 放送は10月9日(日)  
 19時30分〜21時  
 (BSプレミアム)  
 (BSプレミアム)  
 出演者  
 ・香西かおり  
 ・伍代夏子  
 ・坂本冬美  
 ・瀬川瑛子  
 他  
**奈良県文化会館(橿原市)**

往復ハガキ(私製不可)で往信用裏面に、  
 郵便番号・住所・氏名・電話番号(返信用表面  
 に宛名、裏面は抽選結果を印刷のため無記  
 入を左記県権原文化会館「9月22日BS日  
 本のうた」係へ。8/31必着。抽選のうえ入  
 場整理券(1枚2人入場可)を送付。満席の  
 場合は入場制限あり。  
 ※応募いただいた情報は、抽選結果のご連絡のほ  
 が、NHKの受信料のお支払いに使用させていた  
 だくことがあります。  
**奈良県権原文化会館**  
 〒634-0005 橿原市北八木町3-65-5  
 ☎0744-23-2771  
 (9時〜17時 木曜休館)  
 [www4.kcn.ne.jp/~kashibun/](http://www4.kcn.ne.jp/~kashibun/)  
**NHK奈良放送局**  
 ☎0742-26-3411  
 (平日9時30分〜19時)  
 [www.nhk.or.jp/nara/](http://www.nhk.or.jp/nara/)

### 身近な薬草の写真・絵画

奈良県内で自生または栽培している薬草の  
 写真や絵画を募集。  
 応募者本人が全ての著作権を有する写真・  
 絵画で未発表のもの。作品は返却しません。  
 絵画は画用紙サイズ、写真はA4サイズに  
 プリントアウトしてください。  
 郵送か持参で、作品の裏面に応募者の住所・  
 氏名・年齢・電話番号・薬草の名称・自生、栽培  
 場所(市町村)を記入して左記へ。9/16必着。  
**奈良県薬務課** ☎0742-27-8673

### 第68回奈良県児童・生徒発明くふう展

創作の喜びや発明くふうの楽しさを知って  
 いただくための展示会を10月15日〜17日に  
 開催。夏休みの自由工作など、創意工夫した  
 作品を募集。対象は県内の全小中学生。

■9/15 20に通学の学校へ。詳しくは左記へ。  
 一般社団法人奈良県發明協会  
 ☎0742-346115

### エコファーマー体験ツアー

■9月10日(土) 13時30分～16時30分  
 所(有)類農園(集合)宇陀市榛原総合センター  
 環境にやさしい農業に取り組むエコファーマー(知事認定)の農園を訪問、野菜の植えつけ作業・収穫体験。小学生以上25人。500円。抽選。

■左記に募集チラシを請求して応募してください。8/19必着。募集チラシは左記ホームページからも入手可。  
 奈良県農業水産振興課 ●  
 ☎0742-277442  
[www.pref.nara.jp/dd\\_aspx\\_menuid-1668.htm](http://www.pref.nara.jp/dd_aspx_menuid-1668.htm)

### 農業大学校オープンキャンパス

■8月21日(日) 9時30分～12時  
 (受付9時15分)

高校生、就農を考えている65歳未満の人。学校紹介や入学相談、体験講義。80人。

■ハガキかFAX、Eメールで住所・氏名(ふりがな)・電話番号・年齢(学年)を左記へ。8/15必着。

### 所 奈良県農業大学校

〒633-0046 桜井市池之内130-1  
 ☎0744-431551  
 FAX 0744-421633  
 e noudai@office.pref.nara.lg.jp  
 www.pref.nara.jp/dd\_aspx\_menuid-1767.htm

宝くじの購入は、県内の売り場で

### 第58回日本学生・生徒・児童書道展覧会(日本学書展)作品

奈良県、奈良市および両教育委員会が主催する第58回日本学生・生徒・児童書道展覧会(日本学書展)の作品を募集。

展示 11月10日(木)～13日(日)

場所 奈良市美術館(イトーヨーカドー奈良店5階)

①小学生②中学生③高校生・大学生(漢字)④高校生・大学生(仮名、漢字仮名交じり)の各部門。  
 題材自由。毛筆による作品で、1人2点以内。用紙の大きさは部門によって異なります。出品料は①②1点につき500円、③④1点につき700円。

■郵送が持参で左記へ。9/30必着。  
 奈良市学校教育課  
 〒630-8580 奈良市二条大路南1-1-1  
 ☎0742-345318

### お知らせ

#### 平成23年度奈良県防災総合訓練

■9月3日(土) 9時～12時

所 県浄化センター内(大和郡山形市額田部南町) 県内で大雨が降り続いた状況で震度6強の地震が発生したと想定し、災害時に迅速、適切な防災活動が行えるよう、消防、警察、自衛隊、地元自主防災組織、防災関係機関等の参加による実践的な訓練を実施します。防災に関する各種展示や炊き出しも行います。見学自由。駐車場には限りがありますので、公共交通機関での来場にご協力ください。

#### 奈良県防災統括室

☎0742-277006

### 「第4回奈良県ビジネス大賞表彰式」を開催しました!



奈良県が年1回実施する県内中小企業の表彰制度。独自の経営理念、強みを生かした経営により優秀な経営実績をもつ次の6社を表彰しました。

#### 最優秀賞

ものづくり部門  
**ヨシリツ(株)**  
 知育ブロック「LaQ(ラクキュー)」の開発販売。  
 ☎0747-52-2369

#### 優秀賞

ベンチャー部門  
**(株)WILL**  
 国立中学受験を専門とした学習塾の運営。  
 ☎0743-54-0603

ものづくり部門  
**第一化工(株)**  
 雨傘吸水器「アメダス-Q」の開発販売。  
 ☎0742-50-2222

サービス部門  
**(株)奈良ロイヤルホテル**  
 平城の玄関口としてのホテル・レストラン運営。  
 ☎0742-34-1131

ものづくり部門  
**(株)クレコス**  
 大和茶などの素材を原料としたオーガニック化粧品の開発販売。  
 ☎0742-64-7272

サービス部門  
**奈良日化サービス(株)**  
 「安心くらぶ」の顧客会員に對しての住まいのトラブル処理。  
 ☎0743-55-0437

奈良県工業振興課 ☎0742-27-7005 | 第4回奈良県ビジネス大賞 | 検索

### 父子家庭も医療費助成の対象になります

8月1日から、市町村が実施している母子医療費助成制度が「ひとり親家庭等医療費助成制度」の名称になり、次のいずれかに該当する人が対象となります(所得制限あり)。



- ① 配偶者のいない父または母に扶養されている児童(満18歳に達する日以降の最初の3月31日までの児童。以下同じ)
- ② 右記①の児童を扶養している配偶者のいない父または母
- ③ 父母ともいない児童

④ 上記③の児童を養育している配偶者のいない祖父、祖母、兄または姉等  
 詳しくは、お住まいの市町村へ。  
 奈良県保険指導課 ●  
 ☎0742-2778544

### 9月22日(木)まで 休憩時間(昼休み)を変更します!

電力需要のピーク時対策として、県庁および県の各機関・施設において、原則13時～14時に変更します。

(ただし、県立奈良三堂・五條病院、奈良県税事務所、自動車税第二課などを除く。詳しくは、各所属にお問い合わせください。)

## 奈良県がんとウミンミーティング

もしあなたが家族ががんになったら

開9月3日(土) 13時30分～16時

開エルトピア奈良大会議室(奈良市)

日本人の2人に1人ががんになるといわれています。「がんになったらどこで治療を受けるか?」「がんになったらどこでどのように通すか?」について一緒に考えましょう。がん相談コーナーもあります。申込不要。入場無料。

開(社)日本在宅ホスピス緩和ケアネットワーク事務局(ひばりクリニック内)

開07422498700

開07422518000

## 薬物乱用防止のお願い!

県内の薬物乱用者の検挙数は年間約200人で、覚せい剤事犯が大半を占め、20歳以下の若年層による大麻事犯も増えています。薬物を乱用すると、幻覚、妄想等の影響で、殺人・強盗などの凶悪な犯罪を引き起こしたり、自殺を図ることもあります。

「二度だけ」という好奇心や遊びのつもりでも、薬物の依存性によって、乱用する量や回数が増え、自分の意志では止めることが出来なくなり、自分の意志で拒否する強い意志を持ちましょう。

開県警察本部組織犯罪対策第一課

開0742230110(代)

開薬務課 開07422278664

開薬物に関する情報提供は

開覚せい剤110番 開0742331818

「児童虐待かな?」と思ったら

開05700664000

(全国共通ダイヤル)

あなたの連絡が子どもと親を救います。



## 学ぶ

### 「ならの生きもの」ミニ教室

開8月28日(日) 14時～16時

開県立図書館

開交流ホール(奈良市)

小学生から大人までを対象に、県内で活動する団体による「こくんな生きもの」を知ってる?」教室を開催。夏休みの宿題のヒントになるかも!

開無料。予約不要。先着100人。

開県自然環境課 開0742278757



ニッポンバラタナゴ

### 自主防災・防災を自分のものに!

災害や犯罪に強い地域をつくるため、講演会や地域のリーダー研修を実施。

開講演会

開8月25日(木) 13時20分～16時15分

開大淀町文化会館 視聴覚室

開講師:関西学院大学教授 室崎益輝さん

開9月2日(金) 13時20分～16時15分

開所桜井市立図書館 研修室1

開講師:京都大学防災研究所教授 林春男さん

開②自主防災・防災リーダー研修(防災士養成)

開10月1日(土)・23日(日)、

開11月6日(日)・27日(日)

開所奈良県社会福祉総合センター(橿原市)

開①往復ハガキがFAXで郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号・希望会場(複数会場受講可)を各会場開催7日前までに左記へ。②詳しくは左記へ。

開開県安全・安心まちづくり推進課

開0742278576

開0742275280

### 点訳奉仕者養成講習会

開10月17日(来) 米年3月19日まで(来) 米年始

開祝日を除く) いずれも月曜午前中(全20回)

開視覚障害者用点訳図書の製作ボランティア

開養成。約20人。無料。別途教材費必要。

開9/26事前選考会あり。

開開ハガキに講習会名・住所・氏名・電話番号・職業を左記へ。8/31消印有効。

開開開県視覚障害者福祉センター

開〒634-0061 橿原市大久保町320-11

開0744290123

### 地域の子育て支援を学ぶINカレッジ

開9月6日(火) 13時30分～15時30分

開開大阪樟葉女子大学関屋キャンパス(香芝市)

開保育士養成課程のある県内の5大学と連携

開し、フォーラムと子育て支援者対象の研修会

開を開催。フォーラムは白梅学園大学学長の汐

開見穂幸さんの講演会と、パネルディスカッション。

開子育て支援関係者または興味のある人

開対象。200人。無料。託児あり(要申込)。

開開申込用紙(ホームページから入手)を郵送

開かFAXで左記へ。8/26締切。

開開開県子育て支援課

開0742278603

開0742272023

開www.pref.nara.jp/dd.aspx?menuid=24829.htm

## 楽しむ

### 平城京天平祭☆夏

開8月19日(金)～21日(日) 18時30分～21時

開(夏の夜市)は16時～

開開平城宮跡内(奈良市)

### 第一次大極殿前庭

での燈花会や光の

開天行列、メッセー

開ジ行灯などの光の

開演出のほか、飲食

開などが楽しめる

開「夏の夜市」が平城

開宮跡の夜をにぎや

開かに彩ります。光

開と灯りに包まれた

開平城宮跡で特別な夜のひとときをお楽しみ

開ください。

開開平城京天平祭実行委員会

開0742250707

開www.tenpyosai.jp/



### 「心音」十津川音楽郷

開9月18日(日) 18時～20時30分

開開十津川村の郷土生伝場

開十津川村の魅力発信するため、十津川高

開校の生徒らが中心となって創るコンサート。

開出演者は、相川七瀬さん、池田綾子さん、

開CENA.しさん。チケットはS席3000

開円、A席2000円。

開開9/15までに電話でチケットぴあ(05

開70029999)へ。Pコードは142

開996。当日券もあり。

開開開県南部振興課 開0742271515

### 夏休み子どもテニス教室

開8月25日(木)・26日(金) 16時～17時30分

開小学生対象。各日20人程度。先着順。各回

開1050円。

開開電話で左記へ。

開開開県立橿原公苑明日香庭球場

開0744543645

## うだ・アニマルパーク8月のイベント

- ①ほんのりあんどん 8月26日(金)・27日(土) 3500個の灯りがアニマルパークに灯ります。灯火片付け等のボランティア募集中。
- ②サマースクール

8月3日〜25日の火・水・木曜と

8月5日(金)・19日(金)

- ③おやつを作ろう〜バターとミルクのサクサク〜 8月28日(日)

ジャガイモの焼き菓子とピーチ寒天を作ります。

④アイスクリーム作り体験

8月6日(土)・13日(土)・20日(土)

申込電話で左記へ。

所 園 泉 だ・アニマルパーク(宇陀市)

☎0745・87・2520

## NARAファンタジーア&SANZO

8月16日(火)〜21日(日) 19時〜

所 奈良国立博物館なら仏像館西側(奈良市) 開催中 8/28まで国立博物館で開催される特別展「天竺へく三蔵法師3万キロの旅」に併せて、「国宝 玄奘三蔵絵」(藤田美術館所蔵)をモチーフにした「光まほろば絵巻」を上映。最新の3Dマッピングプロジェクションを用いた色鮮やかな光の絵巻をお楽しみください。

園 ならファンタジーア実行委員会事務局

☎0742・36・5770

## リニア親子セミナー

9月4日(日) 13時〜16時

所 ぎつづ光科学館ふおとん(京都府木津川市) リニア中央新幹線について、実験や工作を通じて学ぼう!ふおとんの見学もあり。県内在住・在学の小学生(複数可)と保護者(1人)を1組として100人。抽選。1組300円。

## 往復ハガキで住所・電話番号・参加者全員の氏名(ふりがな)・小学校名・学年・何を見て応募されたかを左記へ。8/22必着。参加した小学生は、感想文か絵画を提出(9/30必着)。

園 リニア中央新幹線建設促進奈良県期成同盟会(県道路・交通環境課内)

☎0742・27・8102

## 9月10日は「下水道の日」

親子で施設見学〜下水道ってなあに〜

9月10日(土)・11日(日) 10時〜16時

(宇陀川・吉野川の無料イベントは11日のみ) 県内4つの浄化センターで下水道施設の見学会と無料イベントを開催。

●浄化センター(大和郡山)

●市川純也君ピアノコンサート等

●第二浄化センター(広陵町)

●クイズラリー、ミニコンサート等

併設スポーツ広場では移動動物園開催!

(11日10時〜15時)

●宇陀川浄化センター(宇陀市)

●ベトナムトルロケット大会等

●吉野川浄化センター(五條市)

●ドクターフィッシュ体験等

園 県流城下水道センター

☎0743・56・2830

www.pref.nara.jp/dd.aspx?menuid=760.htm

## 奈良競輪8月開催日程

◎S級「競友会ドリーム賞」

17日(水)〜19日(金)

○伊東温泉S級場外

1日〜3日

☆全日本選抜(GI)

4日〜7日

○向日町S級場外

8日〜10日

○小田原記念場外

13日〜16日

○富山記念場外

20日〜23日

○福井S級場外

27日〜29日

## ☆オールスター(GI)場外 31日〜9月4日

場外発売は、すべて全レース発売。

園 県宮競輪場

☎0742・45・4481



競輪開催中は近鉄大和西大寺駅から無料バス運行。近鉄平城駅から約700m。  
www.nakeirin.jp/

## 県が発行するメールマガジン

パソコン版

「大仏さんのつぶより情報」

意外と知られていない奈良の話やおススメ情報などを毎月10日と25日に配信。登録は

www.pref.nara.jp/koho/nara-neumagal/

や大仏さんのつぶより情報 検索 から。

携帯版「ミニなら」

おススメ情報や奈良の小話などを週1回配

信。登録はhttp://mobile.mag2.com/mm/M0011692.htmlから。下記QRコードから。

今、県のメールマガジンに登録すると、8月末までに登録した方を対象に、抽選で「大阿太高原の20世紀梨」1箱を、パソコン版・携帯版それぞれ5名の方にプレゼント!登録後に届くメールマガジンから応募ください。

メルマガ登録キャンペーン

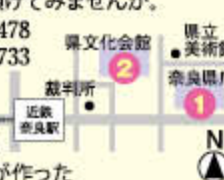


## 今年もやります! 「県庁ほのあかり2011」

8月5日(金)〜14日(日) 19時〜21時45分

夏の風物詩、なら燈花会が開催期間中に県庁周辺でも楽しいイベントがあります! なら燈花会とご一緒に☆

- エリア 1 県庁ほのあかり**  
園 県奈良公園室 ☎0742-27-8677  
LEDのオブジェとろうそくの灯りで県庁を彩ります。
- エリア 1 議会棟回廊特別開放**  
園 県管財課 ☎0742-27-8406  
18時〜21時45分 県庁ほのあかりの幻想的な雰囲気を上から楽しめます。議場の見学もできます。
- エリア 1 県庁屋上夜間特別開放**  
園 県管財課 ☎0742-27-8406  
18時〜21時45分 奈良の夜景を満喫できます。
- エリア 1 県庁星空コンサート&議会ミニ音楽会**  
【星空】19時〜20時  
【議会】19時30分〜20時 (ともに予定)  
星空のもと、美しい音色に耳を傾けてみませんか。  
園 県文化・教育課 ☎0742-27-8478  
園 県議会議事務局 ☎0742-22-5733
- エリア 2 燈花と芸術の森**  
園 県文化会館 ☎0742-23-8921  
県内美術系学校の生徒や作家が作った彫刻作品などを展示。



# カルチャーガイド

## ～県の文化施設 催し案内～

民俗博物館・榑原考古学研究所附属博物館・美術館・吉城園は、65歳以上の方・外国人観光客は入館無料(特別展除く)。万葉文化館は外国人観光客は入館無料。入館は閉館30分前までに。

マークの見方  
 休館日 開館時間 所在地  
 ホームページ Eメール  
 問い合わせ 申し込み  
 託児ルームあり  
 (必ず事前に予約してください。1人500円)

**文化会館** 休月曜日 0742-22-0200 0742-22-8003  
 奈良市登大路町6-2  
[www.pref.nara.jp/dd\\_aspx\\_menuid-1717.htm](http://www.pref.nara.jp/dd_aspx_menuid-1717.htm)

### なら燈花会プロムナードコンサート2011

指揮:横島勝人 二胡:チェンミン 奈良フィルハーモニー管弦楽団  
 曲目:ベートーヴェン:交響曲第6番「田園」 助成:芸術文化振興基金  
 大河ドラマ「江」メインテーマ ほか

8月13日(土) 開演18:00  
 S席 3,000円 A席 2,000円(当日券500円増)  
 S席ペア 5,000円(枚数限定) 全席指定



横島勝人 チェンミン

### 第38回ジュニア県展作品募集

日本画、洋画、彫刻、工芸・デザイン、書芸、写真。県内に在住・在学・在勤の  
 中学3年生以上20歳未満の人(4/1現在)。  
 搬入受付:9/6(火)10時～19時/会期:9/11(日)～9/18(日)  
 詳しくは県文化会館(0742-23-8921)まで。

**万葉文化館** 休水曜日・8/18・19 10:00～17:30  
 0744-54-1850 0744-54-1852  
 明日香村飛鳥10 [www.manyo.jp/](http://www.manyo.jp/)

### 現代の日本画 中島千波・島中光享 (同時開催)

島中光享の美意識—インド細密画とヨーロッパ古典絵画  
 当館蔵「万葉日本画」の制作画家でもあり、今日の東西画壇を語る上で  
 欠くことのできない2人の画家、中島千波と島中光享の作品世界を紹介  
 します。今回は島中光享のインド美術コレクションと共にご覧いただき  
 ます。

開催中～8月16日(火)  
 一般600円 大・高500円 中・小300円

爽やかな日本画 伊藤彫耳の世界—み仏から人物・風景まで  
 日本画の発色の美しさを求め続ける伊藤彫耳。代表作「出会・ニヶ月」  
 など彼の作品世界をご覧いただけます。

8月20日(土)～9月25日(日)  
 一般600円 大・高500円 中・小300円

**図書館情報館** 休月曜日・8/26(8/29は開館) 9:00～20:00  
 0742-34-2111 0742-34-2777  
 〒630-8135 奈良市大安寺西1-1000 [www.library.pref.nara.jp/](http://www.library.pref.nara.jp/)

### 図書館寄席 花鹿乃芸亭Ⅲ第2回申込み受付中

出演:桂文鹿、笑福亭呂好、笑福亭仁嶸  
 8月20日(土) 開演13:30(開場12:30) 1人1,000円\*1階交流ホ  
 図書館ホームページ申込みフォームが往復ハガキ、FAX、Eメール  
 [koen@library.pref.nara.jp]で住所・氏名・電話番号を上記図  
 書情報館へ。来館、電話可。1通2人まで(2人希望の場合はその旨明  
 記)。先着200人。

奈良—宇都宮図書館交流展示 宇都宮市立図書館との観光交流展。  
 8月2日(火)～14日(日)

創作花札「四都物語」展 鈴木悠斎さん制作の奈良、京都、大阪、  
 神戸を題材にした創作花札を展示。  
 8月16日(火)～25日(木)

**県民サロンコンサート(県庁舎東棟県民ホール)**  
 同県文化・教育課 0742-27-8478

「サマータイム～真夏のひととき～」 出演:Los Gats  
 8月19日(金) 12:10～12:45 無料

**榑原文化会館** 休木曜日 0744-23-2771 0744-25-6801  
 榑原市北八木町3-65-5 [www4.kcn.ne.jp/kashibun/](http://www4.kcn.ne.jp/kashibun/)

### NHK交響楽団トップメンバーによるプラスアンサンプル

・(第1部) 公開クリニック  
 金管楽器のアンサンブル形式によりNHK  
 交響楽団メンバーが公開クリニックを行います。  
 ・(第2部) NHK交響楽団トップメンバーによる演奏会  
 金管楽器群の首席格を揃えたアンサンブル。



10月23日(日) 開演 第1部10:30 第2部14:30  
 一般2,500円 学生1,000円 ペア2,000円/1枚  
 (当日券500円増) 全席指定 前売券発売中

**県立美術館** 休月曜日 9:00～17:00  
 0742-23-3968 テレホンサービス0742-23-1700  
 0742-22-7032 奈良市登大路町10-6  
[www.pref.nara.jp/dd\\_aspx\\_menuid-11842.htm](http://www.pref.nara.jp/dd_aspx_menuid-11842.htm)

### 館藏品展

「空想のきらめき～シュルレアリスムとイメージ世界～」  
 館藏品の中から、夢や幻想、奇想などの世界へ誘うシュルレアリスムとイ  
 メージ画にスポットを当て、画家たちの空想のきらめきを堪能します。

開催中～8月28日(日)  
 一般400円 大・高250円 中・小150円

【関連事業】  
 ・ヨーロッパ名作映画への誘い  
 協力:NPO法人京都・奈良EU協会

8月13日(土) 16:00～\*無料スペース

・美術講座 要観覧券  
 「シュルレアリスムへの誘い」(当館学芸員)

8月14日(日) 16:00～\*多目的ホール



「大和遠望」  
 絹谷幸二 1987年

\*なら燈花会期間中の  
 8/5～14は無休、  
 19時まで開館

**民俗博物館** 休月曜日 9:00～17:00 0743-53-3171  
 0743-53-3173 榑原市矢田町545  
[www.pref.nara.jp/dd\\_aspx\\_menuid-1508.htm](http://www.pref.nara.jp/dd_aspx_menuid-1508.htm)

### 企画展 モノまんだらⅡ～太鼓とカネ～

開催中～9月4日(日)  
 一般200円 大・高150円 中・小70円

・開催中～8/21(日)  
 みんぱく写真バネル展「四季の野鳥」  
 ・8/21(日) 13:30～ 民俗映像上映会～大和の太鼓～  
 「大柳生の太鼓踊り」「吐山の太鼓踊り」「国栖の太鼓踊り」「丹生の太鼓踊り」



吐山の太鼓踊り

**榑原考古学研究所附属博物館**  
 休月曜日 9:00～17:00 0744-24-1185 0744-24-1355  
 〒634-0065 榑原市政傍町50-2 [www.kashikoken.jp/museum/](http://www.kashikoken.jp/museum/)

### 速報展「大和を掘る29—2010年度発掘調査速報展—」

2010年度に実施した発掘調査の成果を中心に展示。

開催中～9月4日(日)  
 一般400(350)円 大・高300(250)円  
 中・小200(150)円 ( )は20人以上の団体料金 秋津遺跡/ノヰリガタ



### 子ども考古学講座～瓦を作ろう、動物をさがそう～

榑原考古学研究所附属博物館での博物館探検、千塚資料館で古代の  
 瓦作りなどを体験。

8月20日(土)・21日(日) いずれも10:00～16:00 無料

往復ハガキで住所・氏名(フリガナ)・電話番号・学校名・学年(年齢)  
 を上記榑原考古学研究所附属博物館「子ども考古学講座」係へ。8/12必  
 着。小学校5・6年生(2日間とも参加できる人)、30人。詳しくは上記榑原  
 考古学研究所附属博物館が榑原市文化財課(0744-29-5902)まで。

# クイズ&プレゼント

〇〇〇〇に当てはまる文字を教えてください



小児救急医療電話相談といえば

#〇〇〇〇

ヒントは6 ページ

ハガキに答えと、下記アンケートの回答、住所、氏名、年齢、電話番号、「県民だより奈良」の感想(良かったコーナー・取りあげてほしい話題・改善点)などを記入して、〒630-8501(住所記入不要)奈良県広報広聴課へ。

ホームページ(www.pref.nara.jp/koho/kenmindayori/)からも8/1以降、応募できます。

● 本誌「県民だより奈良」について各項目の1~5の中から1つ選んでご記入ください。

- ①文字の大きさについて  
1. 小さい 2. やや小さい 3. ちょうど良い  
4. やや大きい 5. 大きい
- ②文字の量について  
1. 多い 2. やや多い 3. ちょうど良い  
4. やや少ない 5. 少ない

締め切りは、**8月31日**  
(消印有効)

※個人情報、プレゼント発送以外には利用いたしません。



プレゼント

おめでとう  
大淀町の甘くてジューシーな「大阿太高原の20世紀梨」1箱を正解者の中から抽選で、10名の方にプレゼント!

(大淀町果樹組合 提供 ☎0747-52-4184)

☎吉野郡大淀町佐名伝・薬水 ☎www.oada-kogen.net/kumiai/

6月号の答えは「南部振興」でした。応募総数 1,191件。

## 県政テレビ番組

奈良テレビ

● 県政フラッシュ 毎日21:54~22:00  
県政の出来事を毎日ニュースでお届けします。

● 奈良!そこが知りたい

「奈良の救急医療は 今」

8月20日(土)21:00~21:30 [再 8/21 12:30~13:00]

● 県政子どもチャンネル「あ そ〜か!」

8月28日(日)12:30~13:00

※「奈良県インターネット放送局」で動画配信中

## 県政ラジオ番組

担当職員が県の事業をわかりやすく紹介!

● 県政ほっとライン

FMハイホー(81.4MHz) 毎週月・水・金10:15~10:20

● 県政HOTインフォメーション

ならどっとFM(78.4MHz) 毎週月・水・金11:15~11:20

☎奈良県広報広聴課 ☎0742-27-8326

ふるさと  
奈良への  
便り

## 「今、何ができるのか」

今はもうないが、桜井で祖父が丁稚奉公から一代で築き上げた菓子問屋が実家である。幼い頃から、その背中を見て育った私は、祖父の生き方を手本に、これまで歩んできた。そんな思いの中、ただがむしゃらに働いてきた私が、今年、放送タレントとして30年目を迎え、「今、何ができるのか」と俯瞰的目線で自分を見つめるようになった。大学での後輩たちの育成もその一つである。

あれは、小学校六年生の時。叔父に連れられて観た、劇団四季のミュージカルが、今の世界に入ったきっかけである。それまで見たこともなかった、歌と芝居とダンスが融合した舞台上に驚き魅せられた。大学では即、ミュージカルを専攻し、卒業後、劇団四季に入団、しばらく東京で活動していた。その後、関西を中心にバラエティ番組などに出演していた



大阪芸術大学放送学科 客員教授  
立原啓裕 さん  
大阪府在住(桜井市出身)

が、年齢とともに強くなるジャーナリズムへの想いを胸に、2年前から再び東京で、報道の仕事に挑戦している。現在は、一年契約で東日本大震災の取材をしているが、「映像では伝えきれない現状をいかに伝えるべきか」を目標にし、それを放送タレントとしての区切りにはしたいと考えている。

毎月墓参に帰る度、「現在の奈良」を見て、痛感している事の一つが、北和と南和の格差である。奈良の良さは、程良「枯れ具合」にあると思うし、南和にこそそうした素材が沢山ある。さて、それを今後どう生かすのか?桜井出身の私としては、気になるところだ。奈良にしかないこの「財産」を、一度故郷を出た者として「外から目線」でも再確認した私は、奈良県人として「今、何ができるのか」とも微力ながら考えている。

## 人権コーナー

毎月11日は「人権を確かめあう日」



### 父の仕事

今夏、父の初盆を迎える。

若くして結核を患った父は、会社勤めがままならず、長年の療養生活の後、丁稚奉公に出て商いを学んだ。その後独立はしたが、店は構えず、反物の行商と農業で、私たち家族の生活を支えた。

毎年年度始めに配られる家庭調査票。私は、父の仕事の欄にいつも戸惑った。「どう書いてくのか?」と尋ねる私に「適当に書いておけ」と答える父。「適当に」という言葉が、幼心に悲しく響いた。いつしか私は、人から父の仕事を聞かれても、はぐらかすようになった。

高校生になり、ふとしたことで父と口論になった。売り言葉に買い言葉。「店も出されへんくせに」私が口にした言葉に父は激昂した。「もう一回言うてみい。俺は、この仕事でお前らを食わせてきたんや。誰にもとやかく言われることはない」頭を何かがガンと殴られたような気がした。心の中で何度も父に謝った。父の仕事で、父を蔑んでいた自分が情けなかった。

晩年、父は店を構え、一年のほとんどを店で過ごし生涯を終えた。「仕事への誇り」。父の生きざまから学んだ私の宝物である。

### 今月のポスター



県立平城高校 3年  
いしひ 春香 さん  
石見 春香 さん



王寺町立王寺小 6年  
ふじもり つよし さん  
藤岡 達成 さん

広告  
17.9 × 13.6cm

広告  
17.9 × 13.6cm

※「県民だより奈良」は県内の各家庭にお届けしています。  
市町村窓口、県の施設、コンビニエンスストアにも設置しています。  
※点字と画による「県民だより奈良」も発行していますので、  
必要の方は県広報広聴課へご連絡ください。

ご相談やお問い合わせは  
こちらへ

相談ならダイヤル

☎ 0742・27・1100  
FAX 0742・22・8653